令和８年度

東京都災害時小児周産期
医療体制研修
受講の手引き

演習当日持ち物一覧

	□受講の手引き（本紙） □筆記用具 □事前チェックシート（10/16 追記）

東京都災害時小児周産期関係研修事務局

公益財団法人　総合健康推進財団

〒101-0048　東京都千代田区神田司町二丁目６番 神田平沼ビル４階
電　話　03-6262-7134
ＦＡＸ　03-3251-0721
（受付時間：平日 9～17 時　土・日・祝日を除く）

目次

Ⅰ　東京都災害時小児周産期医療体制研修の概要

１　研修の目的‥‥‥

Ⅰ．東京都災害時小児周産期医療体制研修の概要

１．研修の目的

災害時の応援要請等へのより迅速な対応、また都が設置する医療対策拠点や区市町村が設置する医療救護活動拠点等とのより緊密な連携など、医療救護活動の円滑な実施に資すること。

２．研修方法

集合研修による講義及びグループワーク

３．研修プログラム

本研修は、以下のプログラムに沿って進めてまいります。

実施日：多摩：11/14（土）、区部：11/21（土）

No	内容	担当	開始時間	終了時間
1	**災害に備えるために、今できることを確認しよう** 自施設の備えをチェックリストで確認し、災害時の課題を考えます。 ・自施設に想定される災害リスク ・妊産婦・新生児を守るために必要な備え ・非常電源や備蓄品の確認 ・緊急連絡体制や患者情報の管理 ・災害時に支援を受けるための準備	DMAT事務局　千島　佳也子　先生 ※チェックリストワーク：　ファシリテーター	13:00	14:00
2	**グループワーク①「地震発生！そのとき何をする？」** 架空の周産期医療施設で震度6強の地震が発生したという想定で、発災直後の対応を考えます。 ・まず何を確認するか ・誰が指揮を執るか ・妊産婦や新生児の安全をどう確保するか	ファシリテーター	14:00	15:00
3	**災害時の情報発信と支援要請** 災害時に自施設の状況を伝え、必要な支援につなげる方法を学びます。 ・PEACEとは何か ・災害時にどのような情報を入力するのか ・支援要請や搬送調整につながるしくみ	日本医科大学多摩永山病院　山岸　絵美　先生	15:00	15:20
4	**グループワーク②「停電・断水！そのときどうする？」** グループワーク①と同じ施設で、発災から数時間が経過した場面を想定し、医療の継続と地域の連携について考えます。 ・停電や断水への対応 ・搬送が必要な患者への対応 ・他施設との連携や支援要請	ファシリテーター	15:20	16:20
5	**自施設の備えを見直そう** 研修で得た気付きを自施設に持ち帰るため、今後取り組むことを整理します。 ・明日から確認・実施すること ・今年度中に整備したいこと ・自施設で優先して取り組むこと	ファシリテーター	16:20	16:50
6	**まとめ** 研修の振り返りと質疑応答	ファシリテーター	16:50	17:00

４．研修会場

【多摩：11/14（土）】
会場名：オープンイノベーションフィールド多摩国分寺館　セミナールーム１
住所：東京都国分寺市南町 3-22-10
電車：JR 中央線・西武線　国分寺駅　徒歩５分

※マップ等詳細は以下をご参照ください。
https://oif-tama.jp/kokubunji/access/

【区部：11/21（土）】
会場名：林野会館　604 室
住所：東京都文京区大塚 3-28-7
電車：東京メトロ丸ノ内線　茗荷谷駅　徒歩７分　/　東京メトロ有楽町線　護国寺駅　徒歩 12 分
　　都営三田線　千石駅　徒歩 12 分
バス：都バス（上 60、上 58）千石三丁目駅　徒歩１分

※マップ等詳細は以下をご参照ください。
https://www.rinyakaikan.or.jp/access/

５．受講上の注意

（１）研修当日の持ち物：
　　表紙に記載の「持ち物一覧」をご確認ください。
（２）出席の確認：
　　７．遅刻・早退・欠席等の扱いをご参照ください。
（３）演習中の飲食について：
　　演習中に飴やガム等の食べ物を机上に置く・食べるなどは禁止といたします。

６．研修順延の場合

天候・その他災害等により研修の実施を延期または中止する場合があります。研修の延期または中止の際には、研修事務局である当財団の公式ホームページ（https://soukensui.jp/pages/355/）上にてお知らせいたします。

７．遅刻・早退・欠席等の扱い

（１）遅刻・早退の扱い（電車遅延の場合は、遅延証明書を貰い会場へお越し下さい）
　　遅刻・早退することが分かった段階で、弊財団事務局（090-1434-6980）までご連絡をお願いいたします。なお、受講中に体調不良等早退が必要になった場合、速やかに事務局スタッフへ申し出てください。
　　※研修当日はオフィス休業日につき、表紙に記載の事務局電話番号にはつながりません。

（２）欠席の扱い
　　やむを得ない事由により欠席する場合は、必ず弊財団事務局（090-1434-6980）までご連絡ください。

8. 受講にあたっての注意事項

研修当日の朝に発熱や風邪症状がないかご確認いただき、体調がすぐれない場合は受講をお控えいただきますようお願いします。また、研修会場では、入室時・休憩時間・食事の前などにおいての手洗いや手指消毒にご協力をお願いいたします。

（1）受付時の対応について
受付時の混雑緩和のため、時間に余裕を持って会場にお越しください。
研修開始の 30 分前より受付の開始を予定しております。

（2）座席について
指定された席に着いていただきます。

（3）研修会場の換気及び室温について
研修会場の入り口ドアなどを開放して換気に努めます。
研修会場の室温は適切に管理いたしますが、個人差がございますので、寒暖に敏感な方は羽織るものなどをご持参いただくことをおすすめいたします。

（4）退出について
エレベーター等の混雑緩和の観点から、時差退出にご協力いただく場合がございます。

Ⅱ．グループワークについて

【グループワークの進め方】
・詳細につきましては、当日開始時にご案内いたします。

【グループの構成】
・１グループ約５～６名程度です。
・各グループにファシリテーターが１名入ります。

以上